

平成 26 年度第 6 回（134 回）

清瀬市まちづくり委員会議事要旨

日 時：平成 26 年 12 月 16 日午後 2 時から

場 所：生涯学習センター講座室 1

出席者：菊谷隆、白井航也、大津里美、吉岡袈裟喜、鬼澤義信、法性由紀枝、川原寿春、渡辺正宏、内田貞司、山下文夫、今間洋一、柴田正子、山本強、大槻義顯、林光夫

事務局：市民協働係長、主任

欠席者：長谷部勝也、竹森菜摘、車崎祥子、小寺茂、芹澤正男

<配布資料>

- 1 平成 26 年度第 6 回（第 134 回）清瀬市まちづくり委員会次第
- 2 提案「清瀬市の国民総幸福量調査の実施」回答
- 3 提案「外気舎記念館の周辺を公園として整備を、また公開を」資料

1 開会

2 前回の確認

委員長：前回の議事要旨の確認をしてもらいたい。

委 員：訂正無し。

<委員了承>

3 提案審議

委員長：今回配った資料を説明してもらいたい。

事務局：提案「外気舎記念館の周辺を公園として整備を、また公開を」についての資料「清瀬市文化財保護条例」及び「清瀬市立公園条例」を添付した。

委員長：前回の審議により加筆した提案「清瀬市の国民総幸福量調査の実施」に対する回答を確認してもらいたい。

<委員長読み上げ>

委員長：内容についてこの回答でどうか。

<委員了承>

委員長：提案「太陽光エネルギーの活用 外灯のソーラー化」について事務局よ

り説明を求む。

事務局：けやきホールでは風力発電・太陽パネルによる外灯を設置している。市内学校では第三小学校及び第五中学校でソーラーパネルを設置し、校内へ電源を供給している。体育館は避難所にもなっており、体育館への電力供給も可能となっている。また各学校においてもソーラーパネルを大規模改修に合わせ設置予定である。児童センターでは駐車場外灯4本分のソーラーパネルを設置し、発電している。新規の公園ではLED化しているが、ソーラー化は行っていない。開発時に業者へ指導はするが、設置費用の問題からソーラー化には至っていない。

委員：ソーラーにすると電気をひかなくても良いのか。

委員：蓄電技術の関係で電気はひくことが必要となる。

委員：公園の担当課にはソーラーパネル設置予定の話はあるのか。

事務局：設置予定はないとのことであった。

委員：設備的に設置費用等の全ての費用を含めると、今の方が安いことも考えられる。

委員：可能であれば新庁舎で試験的に設置して運用してみても良いと思う。

委員長：清瀬の日当たりはどうなのか。

委員：清瀬は高い建築物が無いので悪くはないと思う。柳瀬川は日当たりが良い。中央公園のテニス側は良い。

委員長：LEDの方が長い目で見るとランニングコストが安いかもしれない。

委員：方向性を示せたほうが回答しやすい。

委員：問題は費用の面であると思う。

委員：一灯作るのに工事も含めると何百万かかるかもしれない。

委員：学校で太陽ソーラーの外灯の希望等は上がってこないのか。

委員：円卓会議では子どもの見回りなどなので、街灯等については話に上がったことはない。

委員：けやきホールは電気の配線無しで独立しているのか。

事務局：一基独立している。

委員：けやきホールの蓄電状況等の資料があればよい。

委員：PTAの保護者の方々の意見は個別に市に挙げるのではなく、PTAの団体の意見として市にいつもあげている。

委員：けやきホールに費用対効果を聞いてもよいと思う。

委員：先駆的に取り組んでいる市に現状を聞いてもよいと思う。

委員長：けやきホールの蓄電の状況、佐賀市へのヒヤリング、外灯をつけて欲しいという要望はあるか等をまとめてから、継続審議としたい。

委員：費用の面を回答に載せる場合は、電柱に電気をつけた場合、電柱から立てた場合、ソーラーパネル式のLEDを設置した場合を比較してあげるとよい。

委員長：LED電球にメリットデメリットがあるので一概に対比は難しい。回答の中でそれらを踏まえて回答したい。次は提案「外気舎記念館の周辺を公

園として整備を、また公開を」について検討していきたい。本日事務局に資料として準備してもらったのが公園及び文化財についての条例を準備した。

事務局：東京病院について外気舎の修復費用の見積もりが郷土博物館に来ており、現在検討している。見積もりが妥当であるかも現在検討している。また外気舎は市の文化財に指定しているが、所有は東京病院である。

委員：文化財になった際の東京病院と市のやりとりの資料を次回提示してもらいたい。

委員長：シティーセールスとしては魅力あるモノを提言に繋げたい。

委員：外気舎は見学しにいいのか。

委員長：私有地なので勝手に外気舎の見学は出来ない。

委員：外気舎は老朽化しているので、修復するのは費用がかかる。

委員長：事務局が提示した資料をもとに次回検討したい。次の提案「清瀬駅前にイベント等の案内看板を設置し、ポスターを掲示してはいかがでしょうかでしょう！」について検討していきたい。

委員：駅をおりてすぐの場所に看板を付けられるのかがまず必要だと思う。

委員長：駅近辺で掲示板はあるのか。

委員：市内掲示板は何台あるのか。

事務局：市内に85基があるが、その地区の人口を考慮した上で効果的な場所に掲示板を設置している。

委員：すでに決まっている催し物や大まかな日程が決まっている催し物についてとりまとめたポスターを設置してみても良いと思う。

委員：予算を度外視して考えると、駅前に液晶パネルを設置しても良いと思う。

委員長：西武鉄道とのコラボも良いと思う。

委員：催し物を取りまとめた冊子のようなものがあれば良い。

委員：紙媒体は効果が無いと実感している。モノを作るのであればインパクトのあるモノでなければ意味が無い。

委員：新聞等のメディアは非常に効果がある。地道に催しを行うことで、メディアにも取り上げられることに繋がり、宣伝効果がある。

委員長：この提案は回答にしたい。

次回1月20日、14時より生涯学習センター講座室1で行なう